

中熱エネルギー設備を創出
「環境分野での広域連携は極めて有意義で、地中熱がうまくいった場合は各市で広げてもらいたい」と語った。大坪冬

のなかから市政への不安を指摘する声が上がリ、市側が議会を納得させる対応策を打ち出せないまま建設が先送りされてきた。11年前に移転が決まらないうちにもかかわらず、議員の3分の2の賛成による特別議決が必要

な市役所庁舎の位置案を求めをいまだに改正できていないのは、他市よりも多様な会派構成のため市長市政の多数派工作のハードルが高いことが影響している。

大胆 事業費が大きく膨らむ一方、トイレでは「使用禁止」の張り紙を見るのが当たり前になるほど。施設の老朽化が進んでいる。自治体D

先行 Xの潮流に取り残されず、首都直下地震への備えを進めるため、新市長には市議会から一定の理解を得られるだけのリーダーシップと政治力により、足掛け36年に及ぶ曲折の歴史に終止符を打つことが求められている。

調布市は、ペットボトル飲料の自動販売機に据え付けられたリサイクルボックスへの異物混入やごみの散乱などを防ぐため、投入口を下向きにした新たな形状のリサイクルボックスを設置するなどの実証実験を行っている。

町田市は7日、市立小野路公園内にある小野路球場と小野路グラウンドに来年4月からネーミングライツ（命名権）を導入すると発表した。命名権者は物流会社の「ギオン」（相模原市）で、球場が「小野路GIONベイスボールパーク」、グラウンドが「小野路GIONグラウンド」となる。市は8月に年間命名権

料300万円以上、契約期間3年以上で協賛企業を公募。同社が年間350万円の3年契約で応募した。同社は両施設を含む同公園の指定管理者の構成企業の一つで、市の命名権契約はサッカーJ2・FC町田ゼルビアの本拠地の市立陸上競技場「町田GIONスタジアム」に続いて3施設となる。

川崎市などと連携して行い、来年2月に検証結果をまとめる。

新たなリサイクルボックスは、ペットボトルを下から上に差し込まなければ入らない仕組み。従来の斜め上または横向きボックスでは、プラスチックの包装袋や生ごみ、自己注射用の注射針

料300万円以上、契約期間3年以上で協賛企業を公募。同社が年間350万円の3年契約で応募した。同社は両施設を含む同公園の指定管理者の構成企業の一つで、市の命名権契約はサッカーJ2・FC町田ゼルビアの本拠地の市立陸上競技場「町田GIONスタジアム」に続いて3施設となる。

同球場は全国高校野球選手権大会西東京予選などに使用されており、グラウンドは町田ゼルビアの下部組織の練習場に使われている。この日に契約書を取り交わした石坂文一市長は「写真右は『先行的に導入されたGIONスタジアム』の愛称は既に定着しており、指定管理業務も含めて各施設との相乗効果に期待している」と語った。

昭島市は10日、物価高騰に伴う生活支援のため行っている市営水道料金の減免措置を更に2カ月延長すると発表した。事業費1億4230万円を盛り込んだ補正予算を10月31日付で専決処分しており、今月20日開会予定の市議会第4回定例会に承認議案を提出する。

市は物価高騰対策で9月から12月までの4カ月の検針分の水道の基本料金を水道の基本使用料を減免。水道は一般家庭の大半が使用する13ヶ年20の水道管が無料と

大規模事業所が契約する50以上は1万円を減額している。下水道は2カ月定額930円を無料としている。

市水道部によると、減免措置に対して市民から好意的な意見が数十件寄せられており、物価高騰の長期化も踏まえて来年1〜2月検針分の減免継続を決めた。財源は約1億2千万円分を国の臨時交付金で賄い、残り約2千万円分は一般財源を充当する。



実証実験で設置した新リサイクルボックス=10日、調布市内で

「マナーを守って美しいクス」との認識を広めて環境を守りましょう」と述べた。

白井伸介市長は「水道事業を行う市の特性を生かした支援策として非常に好評で、引き続き市民生活を支えていきたい」と述べた。

令和5年版 都政新報 11/15(火)号

東京都区市町村組織人事

B5判並製 本文1,040ページ

組織人事が一目でわかる

ビジュアル的にもより使いやすく、より正確な情報を

首都東京の組織人事を横断した唯一の合本式名簿。
巻頭に各自治体特別職、都議会議員、東京都理事、外部団体代表者、都区部課長級の顔写真付き経歴を収録。

- 都区市町村特別職・都議・都理事・外部団体代表者
- 都区市町村のすべての組織人事と電話番号
- 都立学校名簿 ■都関係労働組合の代表者
- 都区市町村全議員の氏名、住所、電話番号

*氏名・生年月日【管区合格年次】①最終学歴②入庁年、入庁した職場、これまでに経験してきたポスト、就任年③現職名、就任年